

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成25年2月14日(2013.2.14)

【公開番号】特開2011-240168(P2011-240168A)

【公開日】平成23年12月1日(2011.12.1)

【年通号数】公開・登録公報2011-048

【出願番号】特願2011-192361(P2011-192361)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 2 A

A 6 3 F 7/02 3 3 2 B

【手続補正書】

【提出日】平成24年12月25日(2012.12.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技領域に遊技媒体が発射されて遊技が行われた結果、予め定められた始動条件が成立することによって所定の遊技動作による補助遊技を実行する補助遊技実行手段と、

遊技媒体を受け入れない閉状態から遊技媒体を受け入れやすい開状態に変換され、発射された遊技媒体を受け入れて遊技者に遊技価値を付与する変動入賞装置と、を備える遊技用装置と、

前記遊技用装置から出力される遊技情報を収集する遊技情報収集手段と、を備える遊技管理システムであって、

前記遊技用装置は、

前記補助遊技の結果が予め定められた特定の結果となった場合に、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段と、

前記特別遊技状態における前記変動入賞装置の作動するラウンド数を予め定められた複数の候補の中から所定の確率に従って一つ選択するラウンド数選択手段と、

前記変動入賞装置を前記ラウンド数選択手段により選択されたラウンド数作動させる変動入賞装置作動制御手段と、

前記特別遊技状態の発生を示す信号を前記遊技情報収集手段に出力する特別遊技状態信号出力手段と、

遊技領域に発射された遊技媒体の数を特定可能なアウト球数情報を前記遊技情報収集手段へ出力するアウト球数情報出力手段と、

遊技者に付与された遊技価値を特定可能なセーフ球数情報を前記遊技情報収集手段へ出力するセーフ球数情報出力手段と、を備え、

前記遊技情報収集手段は、

前記特別遊技状態におけるアウト球数情報を特賞中アウト球数情報として特別遊技状態の発生毎に収集して、かつ、前記特別遊技状態におけるセーフ球数情報を特賞中セーフ球数情報を特別遊技状態の発生毎に収集する特別遊技状態遊技情報収集手段と、

前記特別遊技状態遊技情報収集手段によって収集された前記特賞中アウト球数情報及び前記特賞中セーフ球数情報の少なくとも一方に基づいて、前記ラウンド数選択手段によって選択された前記ラウンド数を示す情報を算出する算出手段と、を備え、

前記特別遊技状態遊技情報収集手段は、前記特別遊技状態信号出力手段による特別遊技状態の発生を示す信号の出力が終了した後であっても、当該特別遊技状態において遊技者に付与されることが決定していた遊技価値に対応する前記セーフ球数情報を、前記特賞中セーフ球数情報として収集可能とすることを特徴とする遊技管理システム。

#### 【請求項 2】

前記算出手段は、前記特賞中アウト球数情報及び前記特賞中セーフ球数情報から算出される特賞中差球数と所定の判定値とを比較することで、前記ラウンド数を示す情報を算出することを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機管理システム。

#### 【請求項 3】

前記遊技用装置には、複数の前記変動入賞装置が備えられ、

前記変動入賞装置作動制御手段は、前記特別遊技状態が発生すると前記複数の変動入賞装置のうちいずれかの変動入賞装置を作動させ、

前記算出手段は、前記ラウンド数を示す情報と、前記特別遊技状態において作動した変動入賞装置との対応が認識可能な情報を算出することを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の遊技管理システム。

#### 【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

#### 【0012】

そこで、本発明は、特別遊技状態中に獲得できる遊技球の数が毎回一定でない遊技用装置であっても、ラウンド数に関する情報を遊技用装置から出力することなく、誤差の少ないデータを収集することができる遊技管理システムを提供することを目的とする。

#### 【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

#### 【0013】

第1の発明は、遊技領域に遊技媒体が発射されて遊技が行われた結果、予め定められた始動条件が成立することによって所定の遊技動作による補助遊技を実行する補助遊技実行手段と、遊技媒体を受け入れない閉状態から遊技媒体を受け入れやすい開状態に変換され、発射された遊技媒体を受け入れて遊技者に遊技価値を付与する変動入賞装置と、を備える遊技用装置と、前記遊技用装置から出力される遊技情報を収集する遊技情報収集手段と、を備える遊技管理システムであって、前記遊技用装置は、前記補助遊技の結果が予め定められた特定の結果となった場合に、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段と、前記特別遊技状態における前記変動入賞装置の作動するラウンド数を予め定められた複数の候補の中から所定の確率に従って一つ選択するラウンド数選択手段と、前記変動入賞装置を前記ラウンド数選択手段により選択されたラウンド数作動させる変動入賞装置作動制御手段と、前記特別遊技状態の発生を示す信号を前記遊技情報収集手段に出力する特別遊技状態信号出力手段と、遊技領域に発射された遊技媒体の数を特定可能なアウト球数情報を前記遊技情報収集手段へ出力するアウト球数情報出力手段と、遊技者に付与された遊技価値を特定可能なセーフ球数情報を前記遊技情報収集手段へ出力するセーフ球数情報出力手段と、を備え、前記遊技情報収集手段は、前記特別遊技状態におけるアウト球数情報を特賞中アウト球数情報として特別遊技状態の発生毎に収集して、かつ、前記特別遊技状態におけるセーフ球数情報を特賞中セーフ球数情報として特別遊技状態の発生毎に収集する特別遊技状態遊技情報収集手段と、前記特別遊技状態遊技情報収集手段によって収集された前記特賞中アウト球数情報及び前記特賞中セーフ球数情報の少なくとも一方に基づいて、前記ラウンド数選択手段によって選択された前記ラウンド数を示す情

報を算出する算出手段と、を備え、前記特別遊技状態遊技情報収集手段は、前記特別遊技状態信号出力手段による特別遊技状態の発生を示す信号の出力が終了した後であっても、当該特別遊技状態において遊技者に付与されることが決定していた遊技価値に対応する前記セーフ球数情報を、前記特賞中セーフ球数情報として収集可能とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

第2の発明は、前記算出手段は、前記特賞中アウト球数情報及び前記特賞中セーフ球数情報から算出される特賞中差球数と所定の判定値とを比較することで、前記ラウンド数を示す情報を算出する。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

本発明によれば、特別遊技状態が発生する毎に獲得できる遊技球の数が可変する遊技用装置であっても、ラウンド数を示す信号を収集することなく、ラウンド数を示す情報を算出できる。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】